

コース7 さるげだけ 猿毛岳

リーダー CL T.S. SL O.S.
 実施日 令和3年5月5日(水)
 天候 曇りのち時々雨 グレード A~A上
 参加者 26人(男性 6 女性20)
 コースポイント



ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅		8:04	JR 信越本線、みなさん各駅から乗車
加茂駅	8:23		市営バス停へ
加茂駅バス停・上高柳線	8:41	8:59	増便2台利用。元狭口下車、
日吉神社	9:12	9:20	身支度(行程説明、体調チェックの確認)
猿毛岳山頂	10:20	10:32	記念撮影、山頂から白山、栗ヶ岳の眺望
猿毛岳分岐	10:42	11:20	早目の昼食。コロナ対策でバラバラで食事
日吉神社	12:20	12:45	記念撮影。身支度
元狭口バス停	12:55	13:15	市営バス増便2台利用。加茂駅へ
加茂駅	13:27	14:15	JR 信越本線。みなさん各駅で下車
新津駅	14:35		お疲れさまでした

山行等概要(幹事のコメント)

- ・ 当日、加茂地域は13時頃まで曇りとのことで実行しました。
- ・ みなさんに電車とバス代を個人で支払って貰う。市営バスがコロナ感染症対策を考えてくれて、往復とも2台で貸切に状態になり安心しました。



- バス停元狭口から日吉神社まで歩き、身支度をしていざ出発。ところが予定より早く雨が降ってきてカッパを着る人や身に付けない人との登山となりました。
- 急登 30 分は階段も多く、竹林や杉林で雨が体に当たらず、暑くなるくらいでした。花に興味ある人達は色々な花を探しながら歩いていました。
- 急登を過ぎると、穏やかな平地で4ヶ所くらい軽い登りがあり、新緑が綺麗でした。
- 山頂に着き、残雪の白山や栗ヶ岳、守門岳が眺められて良かったです。記念撮影をし、10分程歩いて分岐広場へ行き、新緑や山々を眺めながらの昼食 40 分位と記念撮影をし、早目に元来た道を下山しました。
- 平地を歩き、最後の急な下りを歩き怪我も無く無事に下山しました。バスの待ち時間は神社で休みました。境内は遅咲きの桜が綺麗に咲いていました。
- バス停までは傘をさしながらの歩きと待ち時間でも傘は離せませんでした。
- バスの車窓からは加茂川を泳ぐ「鯉のぼり」を見ることができました。
- 加茂駅で解散しました。発車時間まで 45 分もあり、おもいおもい待合室や駅前で買物へ。
- 山行は何事もなく、少雨で無事にできたことは担当、サブリーダーともに参加したみなさん、ご苦労さまでした。



猿毛岳山行に参加して

886 K.N.

山行当日は、はっきりしない空模様でした。

日吉神社でお参りと身支度をして、神社脇の登山口を出発しました。雨具を着る必要もなく山行を開始出来て一安心です。雑木林の中を急登が続く登山道ですが、地面が乾いていて歩きやすかった。30分位で尾根に出るとブナ林の新緑がやさしく、登りの辛さを忘れさせて

くれました。低山なのにブナの木が多く、とても素晴らしい山に思いました。

しばらく進むと前を歩いていた男の人（地元出身）が、名前のついているブナの木があると教えてくれた。

ブナ親父（オヤジ）少し離れてブナ太郎とブナ姫の三本のブナの大木でした。名前を書いた立札もあって猿



毛岳は加茂の人達には大切な里山として大事にされている事がわかります。

まもなく山頂に到着。今日の展望はあまり期待していなかったけど、高くそびえる残雪の粟ヶ岳やまわりの山並もはっきり見ることができました。小屋の前で集合写真を撮り山頂下の広場で休憩、昼食は（密にならないよう気を付けて）少しぐらいの小雨になってもいいように木の下を選んで座って食べました。雨を心配になったので、集合写真を撮り終わるとすぐ

下山を始めました。神社に着いた頃には小雨が降り始めてきた。山行中に降られなくて助かりました。バス停までは傘をさして歩きました。加茂川の鯉のぼりの見学予定は雨のため中止、バスの車窓から眺めました。加茂駅に無事帰って来ました。

楽しい山行ありがとうございました。

